

和歌山県感染症報告<速報>

Wakayama Infectious Diseases Report (WIDR)

2009年第4号(週報)

2009年第4週(1月19日~1月25日)

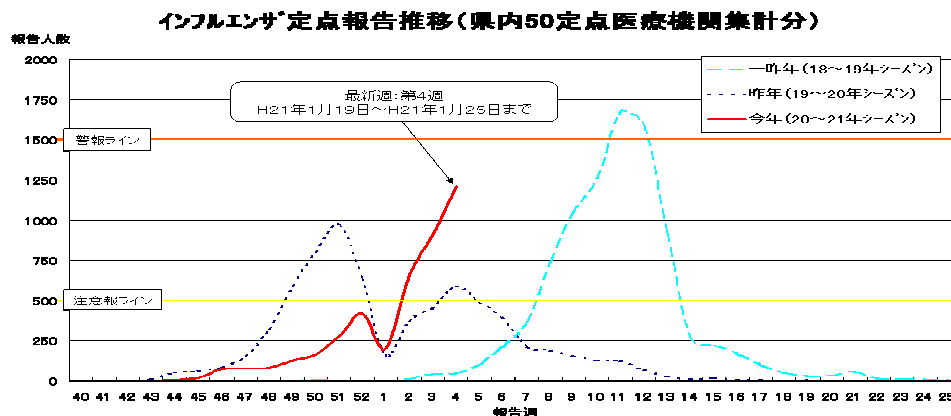
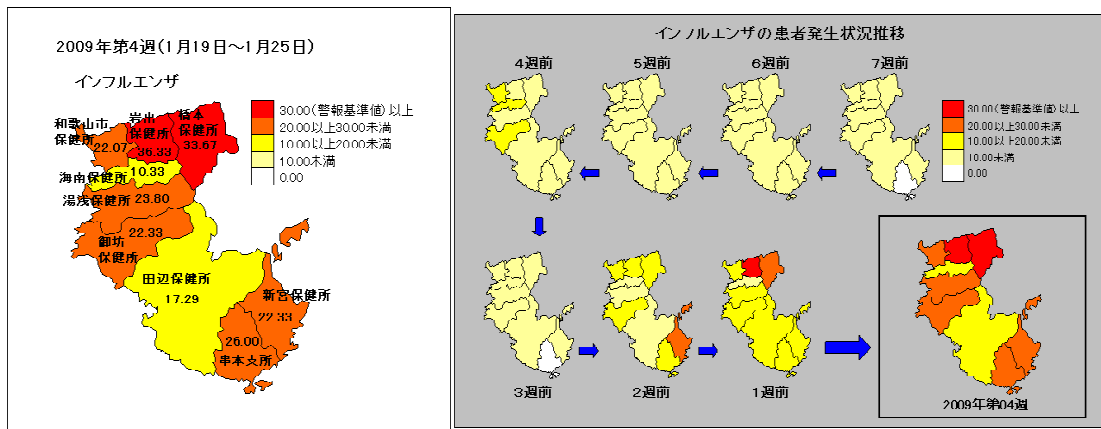
◆◆ 注目すべき感染症の動向 ◆◆

— インフルエンザ : さらに増加! 岩出及び橋本保健所管内に警報発令中! —

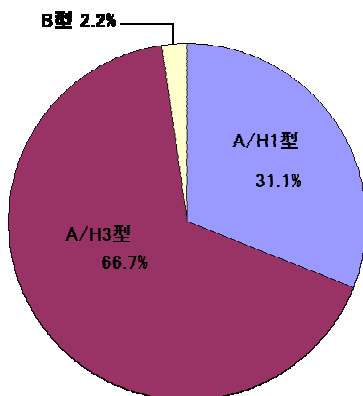
和歌山県内における第4週の患者報告数は、定点医療機関当たり24.16人と、前週(第4週:1/12~1/18)の18.06人からさらに増加した。

地域別の定点医療機関当たりの患者報告については、岩出保健所管内(36.33人)、橋本保健所管内(33.67人)、串本支所管内(26.00人)の順が多い。第4週は県内全ての地域において報告数が増加しており、岩出及び橋本保健所管内については警報、その他の地域については注意報が発令されている。なお、インフルエンザの警報は定点医療機関当たりの報告数が30.0人、注意報は10.0人に達した時に発令される。

国立感染症研究所が発行するIDWR(2009年第1・2週)によると、前年第36週(9/1~9/7)から今年第2週(1/5~1/11)にかけて国内で分離されたインフルエンザウイルス(39都道府県、748件)の内訳は、AH1亜型[Aソ連](39.6%)、AH3亜型[A香港](43.3%)、B型(17.1%)となっており、AH3亜型[A香港]の割合が最も多い。しかしながら、前年49週(12/1~12/7)以降からはAH1亜型[Aソ連]の分離報告の方が多くなってきている。和歌山県(ただし、和歌山市は除く)においても、県環境衛生研究センターで分離したインフルエンザウイルス(45件)の内訳については、AH1亜型[Aソ連](14件、31.1%)、AH3亜型[A香港](30件、66.7%)、B型(1件、2.2%)と、AH3亜型[A香港]が最も多いが、1月以降はAH1亜型[Aソ連]が増加してきている。



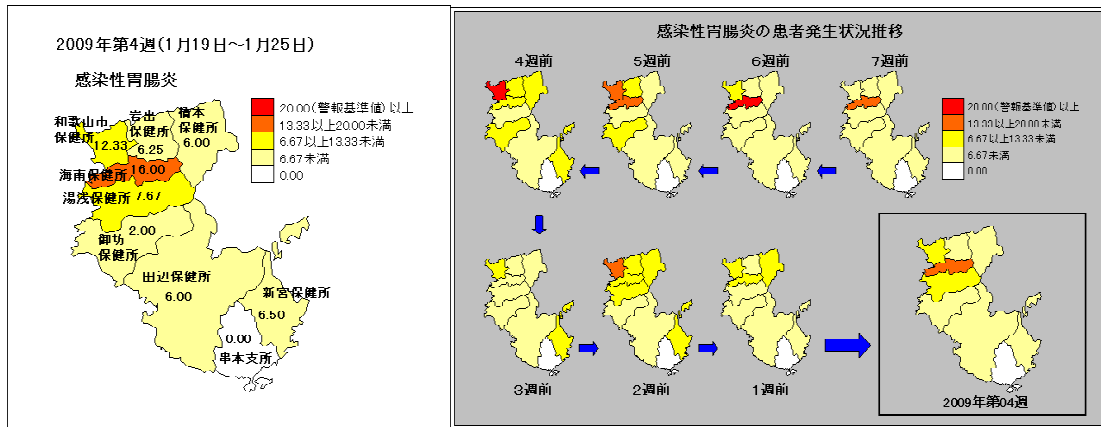
県内におけるインフルエンザウイルス型別割合



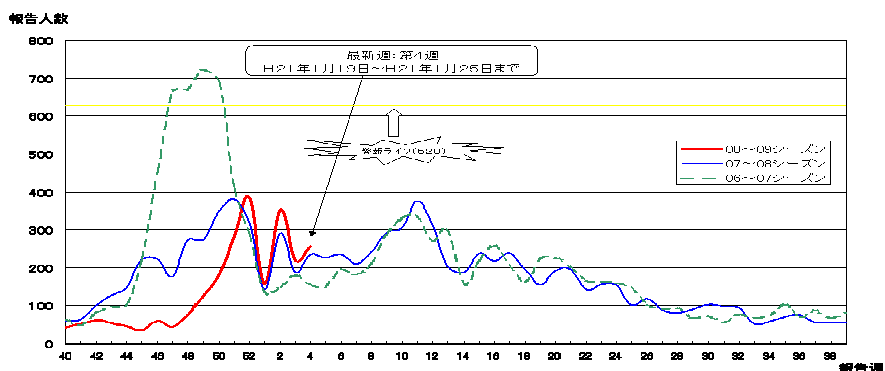
— 感染性胃腸炎：海南保健所管内再び増加！ —

例年、12月後半に患者報告のピークがあり、その後、やや多い状態が夏に入るまでだらだらと続く。また、3月頃には少し増加する傾向がある。今シーズンの流行のピークはやや遅かったが、今後例年と同様の推移を示すことが予想され、注意はしばらく必要である。なお、感染性胃腸炎の原因としては、冬はノロウイルス等の小型球形ウイルス、春になるとロタウイルスが中心になると考えられる。

地域別の患者報告については、海南保健所管内(16.00人)に最も多く、次いで和歌山市保健所管内(12.33人)、湯浅保健所管内(7.67人)の順が多い。現在、警報が発令されている地域はないが、海南保健所管内の患者報告は再び大きく増加している。なお、感染性胃腸炎の警報については定点医療機関当たりの患者報告数が20人に達した場合に発令される。



感染性胃腸炎推移(県内31定点医療機関集計分)



◆◆ 全数把握感染症について ◆◆

＜届出状況＞ ※当該週に診断された感染症のみ掲載しています。

- 1 類感染症：報告はありませんでした。
- 2 類感染症：結核 1 名
- 3 類感染症：報告はありませんでした。
- 4 類感染症：つつが虫病 4 名
- 5 類感染症：ウイルス性肝炎 1 名

◆◆ 5 類定点把握感染症（週報）について ◆◆

＜警報注意報発令状況＞

警報発令

インフルエンザ（岩出保健所管内、橋本保健所管内）

注意報発令

インフルエンザ（和歌山市保健所管内、海南保健所管内、湯浅保健所管内、御坊保健所管内、田辺保健所管内、新宮保健所管内、串本支所管内）

＜患者数上位 5 位＞

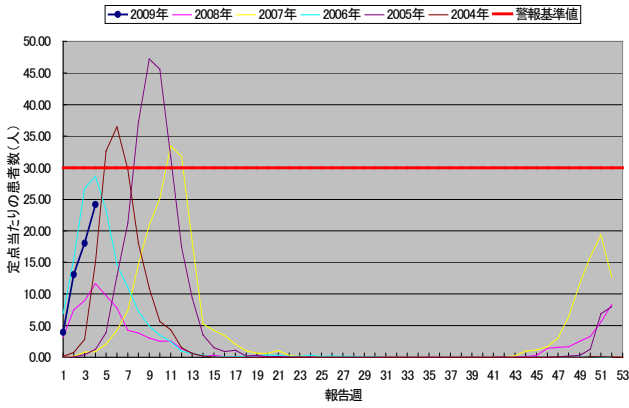
※（ ）内の数値は定点医療機関当たりの患者数

- 1位 インフルエンザ(24.16)
- 2位 感染性胃腸炎(8.26)
- 3位 水痘(2.29)
- 4位 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(1.10)
- 5位 突発性発疹(0.52)

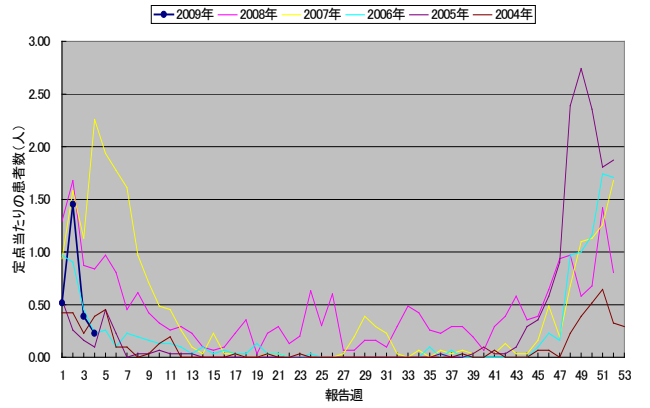
＜週報定点グラフ総覧＞

1. 患者数の推移（過去5年の推移と比較）

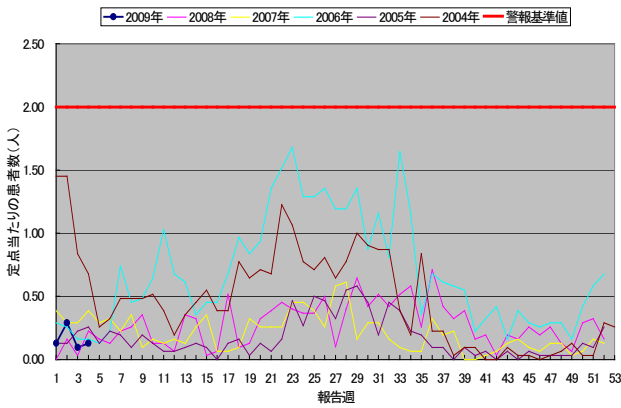
インフルエンザ(和歌山県)



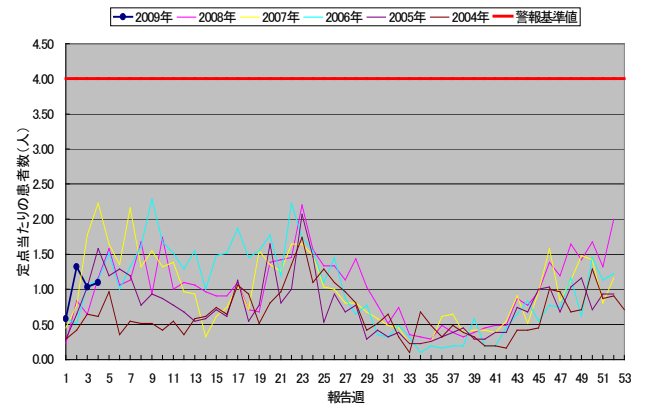
RSウイルス感染症(和歌山県)



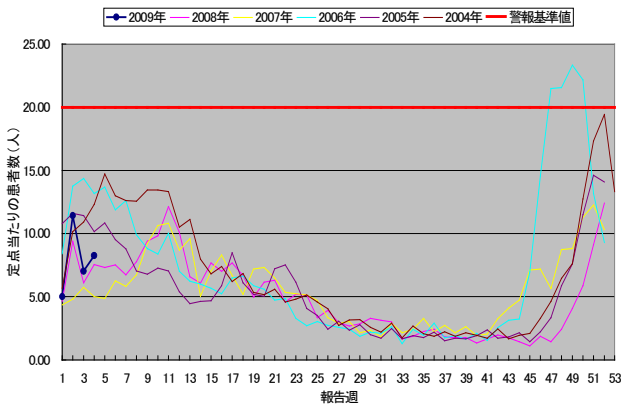
腺炎腺炎(和歌山県)



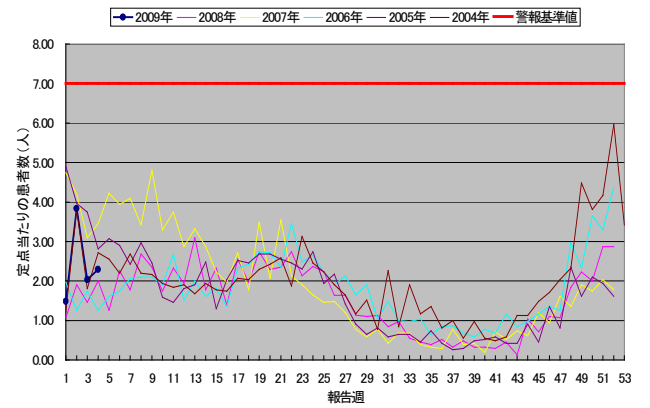
A群溶血性レンガ球菌咽頭炎(和歌山県)



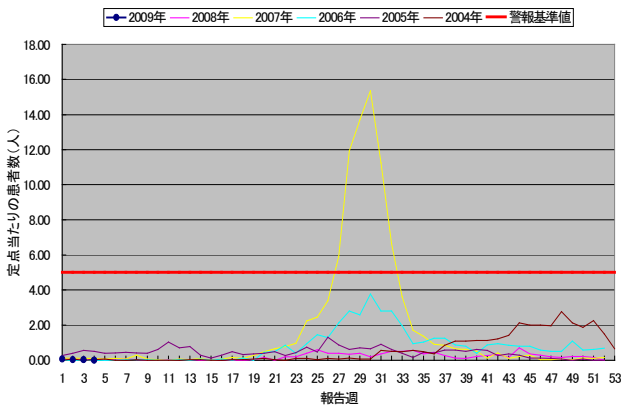
感染性胃腸炎(和歌山県)



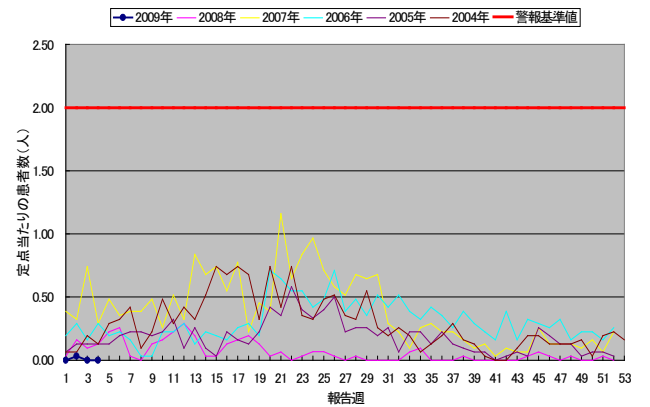
水痘(和歌山県)



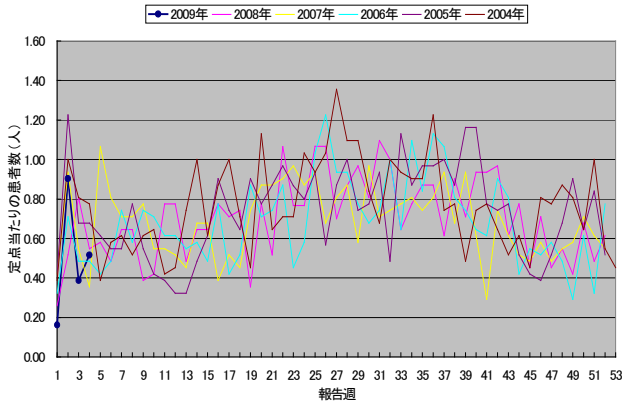
手足口病(和歌山県)



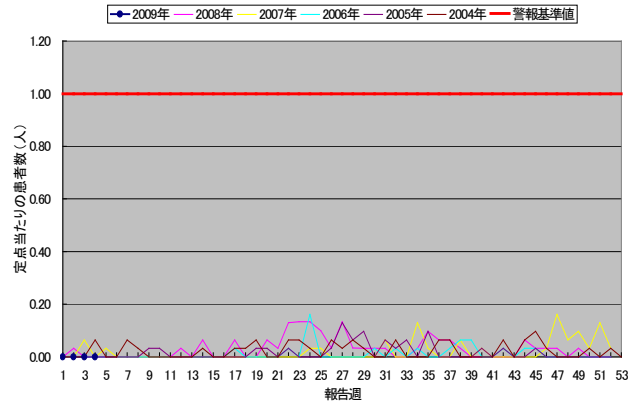
伝染性紅斑(和歌山県)



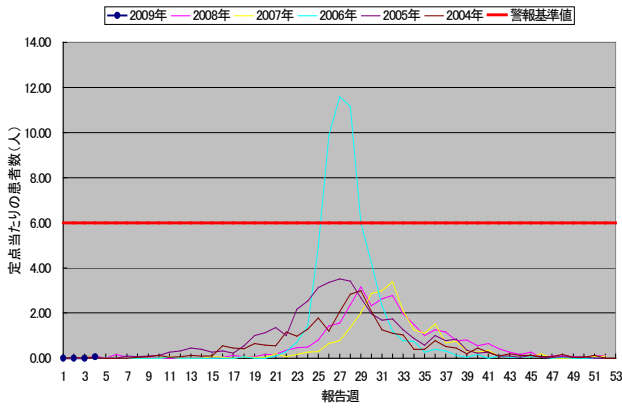
突発性発疹(和歌山県)



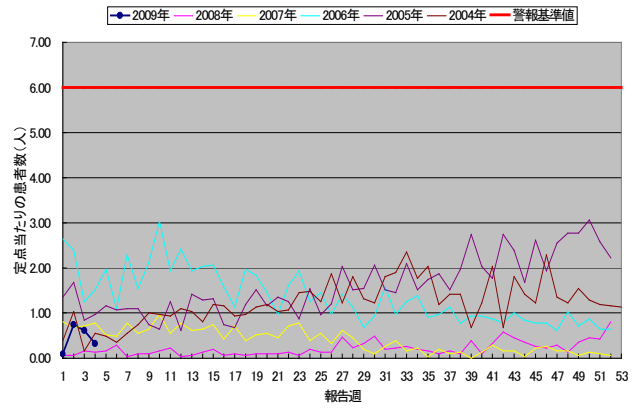
百日咳(和歌山県)



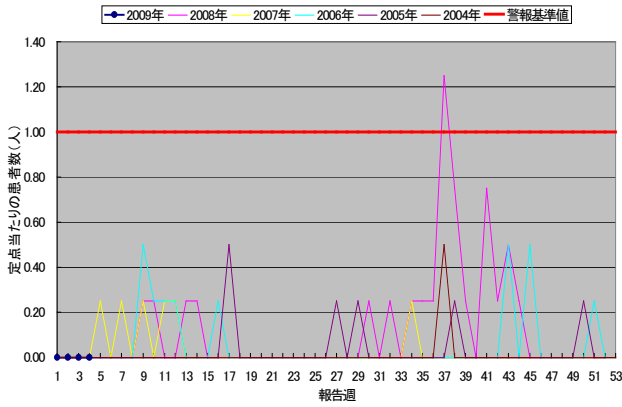
ヘルペギーナ(和歌山県)



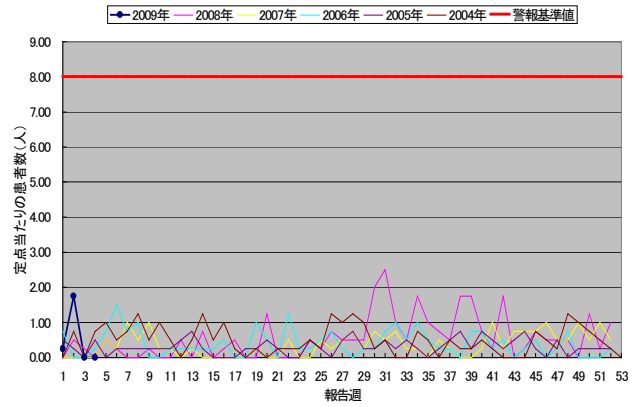
流行性耳下腺炎(和歌山県)



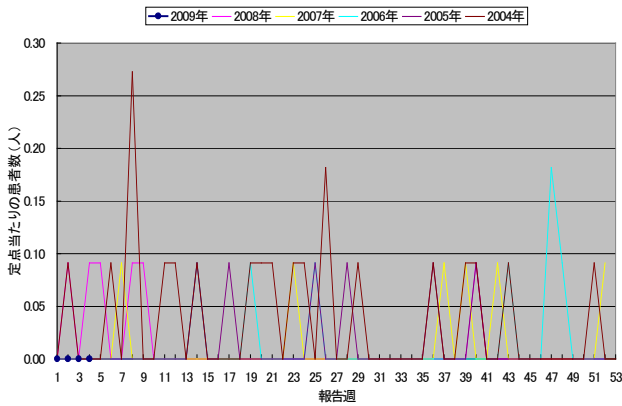
急性出血性結膜炎(和歌山県)



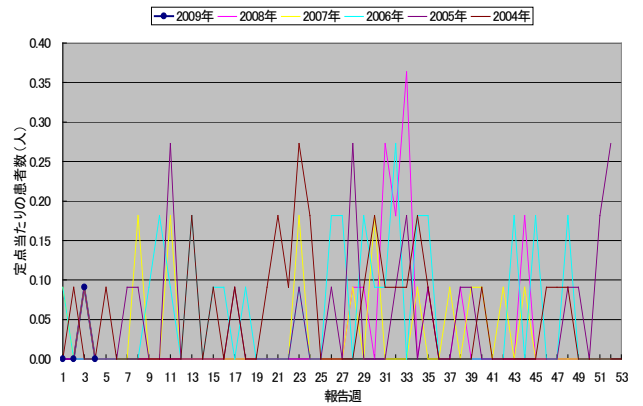
流行性角結膜炎(和歌山県)

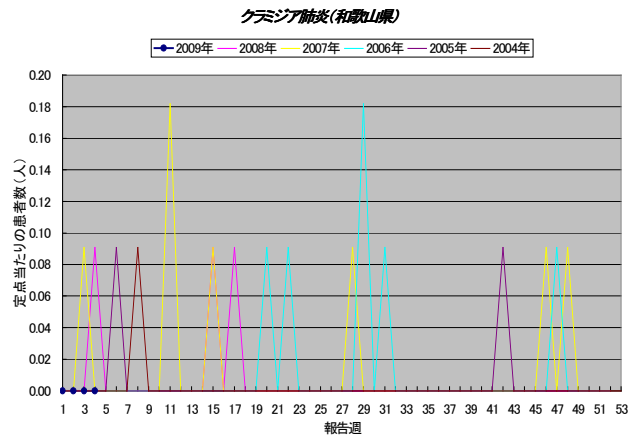
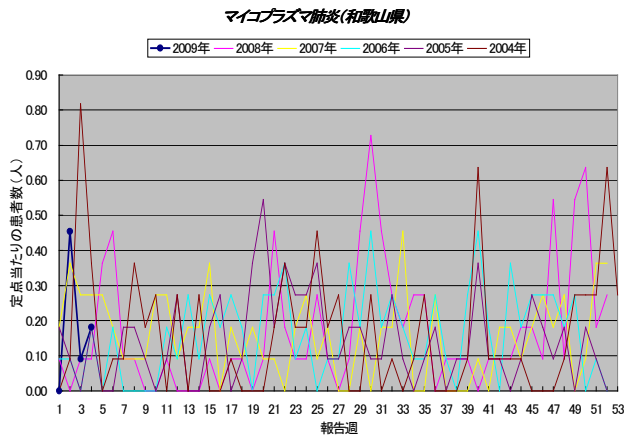


細菌性髄膜炎(和歌山県)

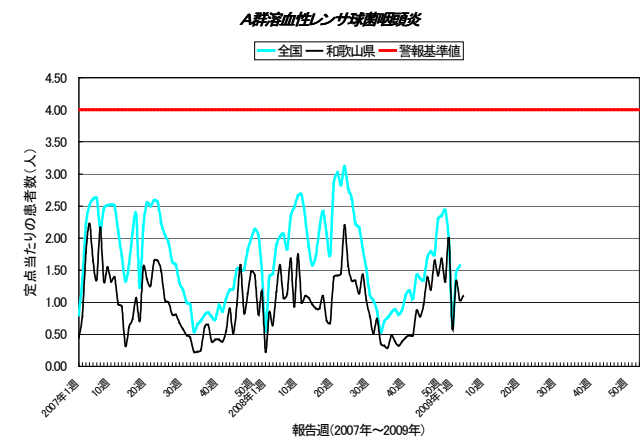
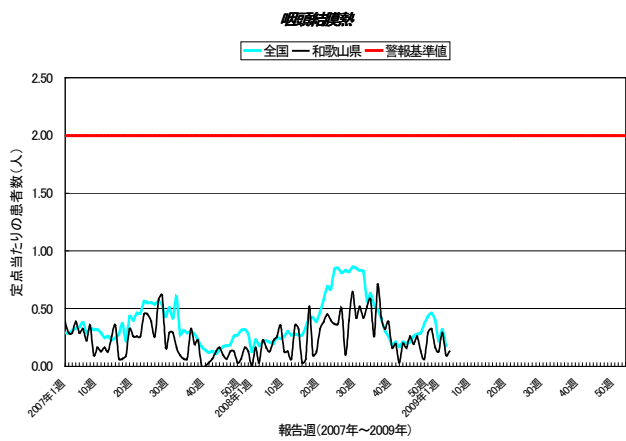
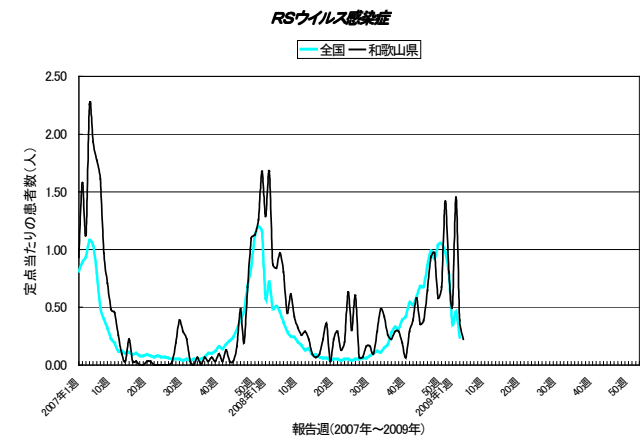
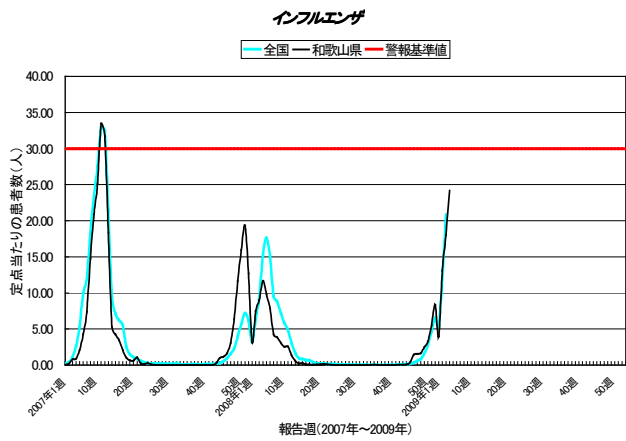


無菌性髄膜炎(和歌山県)

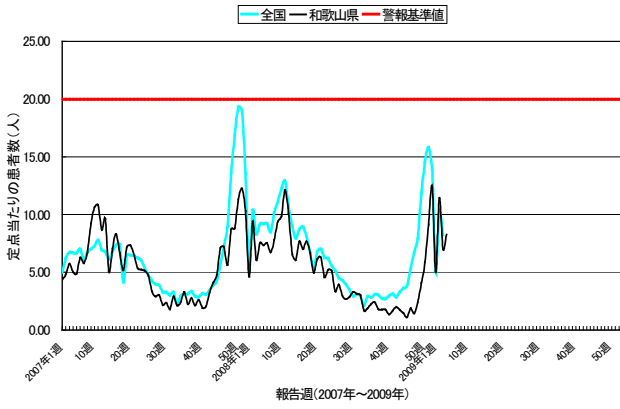




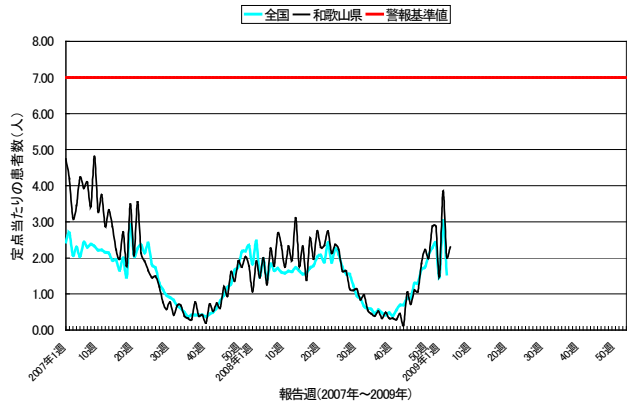
2. 患者数の推移 (全国と比較)



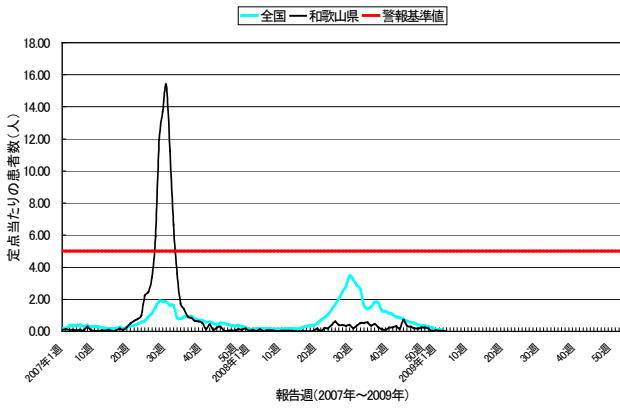
感染性胃腸炎



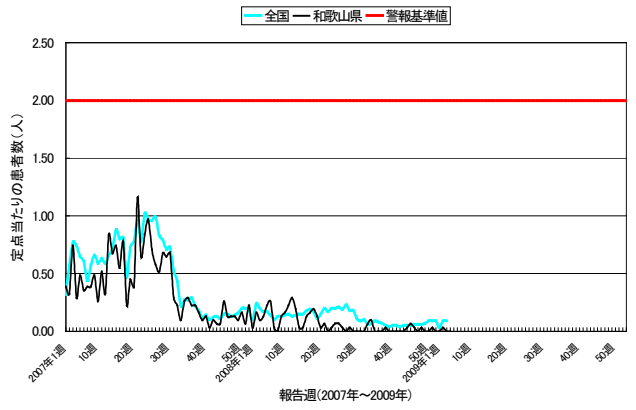
水痘



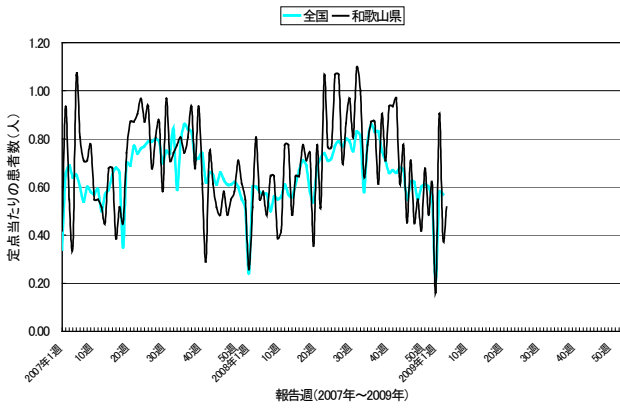
手足口病



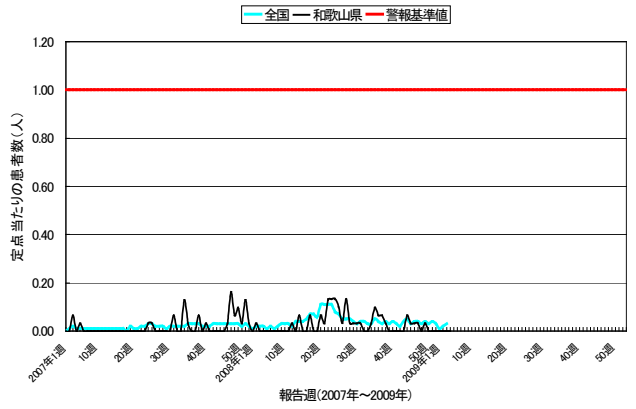
伝染性紅斑



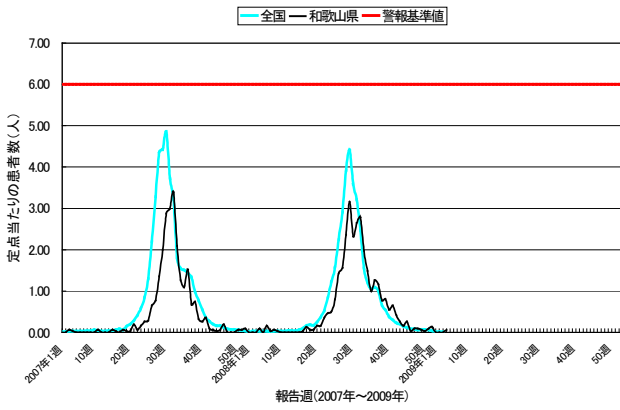
突発性発疹



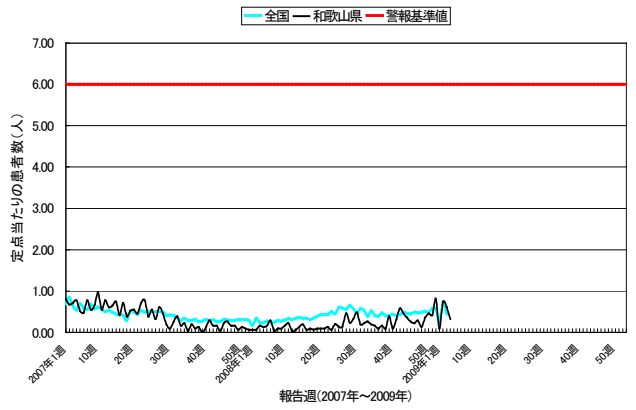
百日咳



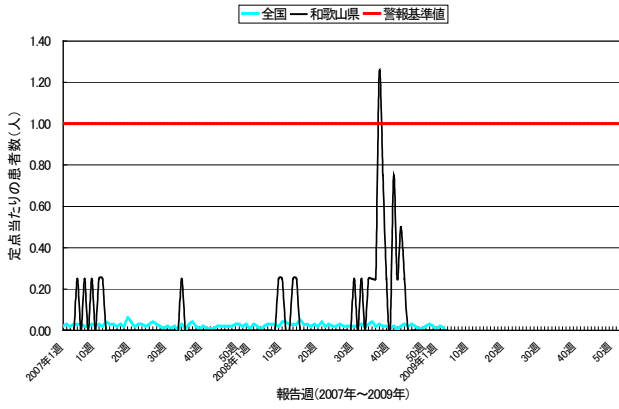
ヘルペギナ



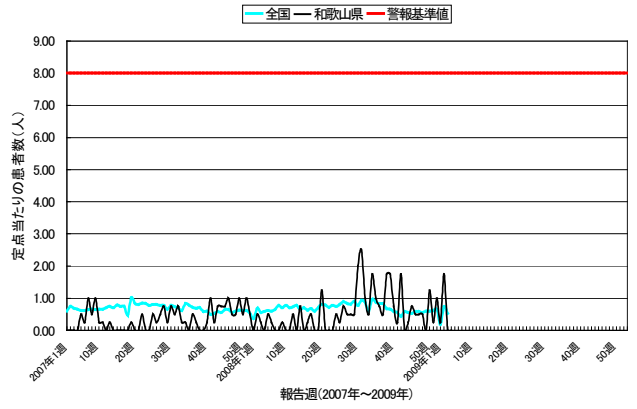
流行性耳下腺炎



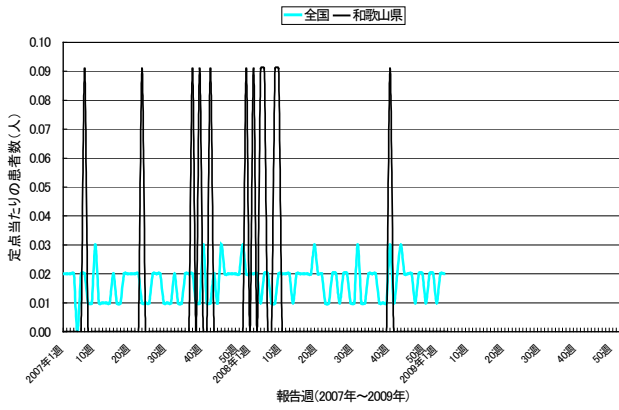
急性出血性結膜炎



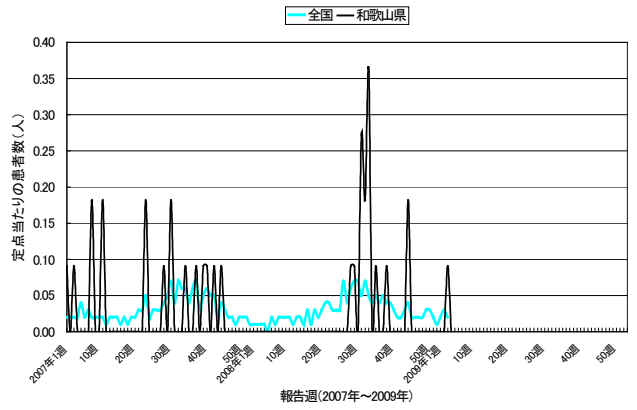
流行性角結膜炎



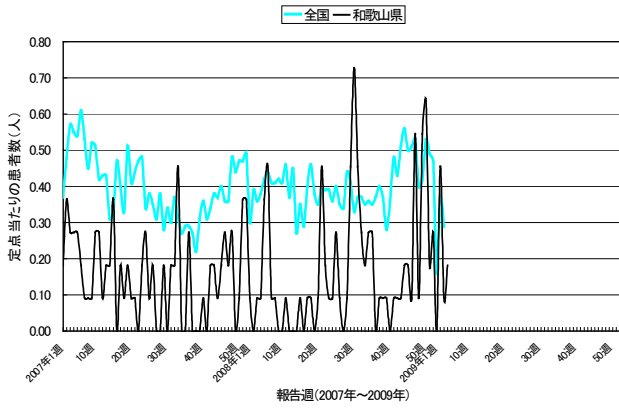
細菌性結膜炎



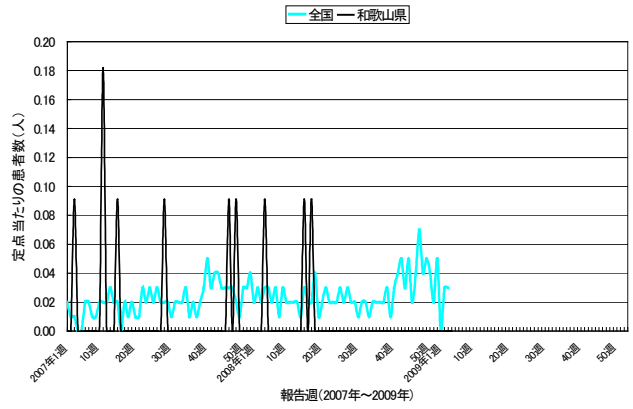
無菌性結膜炎



マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎



< 定点把握感染症（週報） >

10週分（2008年47週～2009年04週）の患者報告数（和歌山県） ※○印は警報、△印は注意報

疾病名	2008年47週	2008年48週	2008年49週	2008年50週	2008年51週	2008年52週	2009年01週	2009年02週	2009年03週	2009年04週
インフルエンザ	78	83	125	163	278	417	196	△654	△903	△1208
RSウイルス感染症	29	30	18	21	44	25	16	45	12	7
咽頭結膜熱	8	4	2	9	10	5	4	9	3	4
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	37	51	44	52	41	62	18	41	32	34
感染性胃腸炎	44	75	126	182	283	385	155	354	218	256
水痘	33	57	69	62	89	89	46	119	63	71
手足口病	6	5	7	7	5	0	2	1	1	0
伝染性紅斑	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0
突発性発疹	14	17	13	21	15	19	5	28	12	16
百日咳	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	3	3	2	1	3	4	0	0	0	2
流行性耳下腺炎	9	4	11	14	13	25	3	23	19	10
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	2	2	0	5	1	4	1	7	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
マイコプラズマ肺炎	6	1	6	7	2	3	0	5	1	2
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

10週分（2008年47週～2009年04週）の定点当たり患者報告数（和歌山県） ※○印は警報△印は注意報

疾病名	2008年47週	2008年48週	2008年49週	2008年50週	2008年51週	2008年52週	2009年01週	2009年02週	2009年03週	2009年04週
インフルエンザ	1.56	1.66	2.50	3.26	5.56	8.34	3.92	△13.08	△18.06	△24.16
RSウイルス感染症	0.94	0.97	0.58	0.68	1.42	0.81	0.52	1.45	0.39	0.23
咽頭結膜熱	0.26	0.13	0.06	0.29	0.32	0.16	0.13	0.29	0.10	0.13
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.19	1.65	1.42	1.68	1.32	2.00	0.58	1.32	1.03	1.10
感染性胃腸炎	1.42	2.42	4.06	5.87	9.13	12.42	5.00	11.42	7.03	8.26
水痘	1.06	1.84	2.23	2.00	2.87	2.87	1.48	3.84	2.03	2.29
手足口病	0.19	0.16	0.23	0.23	0.16	0.00	0.06	0.03	0.03	0.00
伝染性紅斑	0.00	0.03	0.00	0.00	0.03	0.00	0.00	0.03	0.00	0.00
突発性発疹	0.45	0.55	0.42	0.68	0.48	0.61	0.16	0.90	0.39	0.52
百日咳	0.03	0.00	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	0.10	0.10	0.06	0.03	0.10	0.13	0.00	0.00	0.00	0.06
流行性耳下腺炎	0.29	0.13	0.35	0.45	0.42	0.81	0.10	0.74	0.61	0.32
急性出血性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性角結膜炎	0.50	0.50	0.00	1.25	0.25	1.00	0.25	1.75	0.00	0.00
細菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
無菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09	0.00
マイコプラズマ肺炎	0.55	0.09	0.55	0.64	0.18	0.27	0.00	0.45	0.09	0.18
クラミジア肺炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

2009年第4週 保健所別の患者報告数 ※○印は警報、△印は注意報、－は定点医療機関なし

疾病名	和歌山県	和歌山市	岩出	橋本	海南	湯浅	御坊	田辺	新宮	新宮(串本)
インフルエンザ	△1208	△331	○218	○202	△31	△119	△67	△121	△67	△52
RSウイルス感染症	7	1	0	1	0	2	1	2	0	0
咽頭結膜熱	4	2	2	0	0	0	0	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	34	8	10	2	4	1	1	4	4	0
感染性胃腸炎	256	111	25	24	32	23	4	24	13	0
水痘	71	32	8	5	2	8	0	14	2	0
手足口病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
突発性発疹	16	10	4	0	0	1	1	0	0	0
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0
流行性耳下腺炎	10	5	0	0	0	3	0	0	2	0
急性出血性結膜炎	0	0	－	－	－	－	－	0	－	－
流行性角結膜炎	0	0	－	－	－	－	－	0	－	－
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	－	0	0	0	0	－
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	－	0	0	0	0	－
マイコプラズマ肺炎	2	0	1	0	－	0	1	0	0	－
クラミジア肺炎	0	0	0	0	－	0	0	0	0	－

2009年第4週 保健所別の定点当たり患者報告数 ※○印は警報、△印は注意報、－は定点医療機関なし

疾病名	和歌山県	和歌山市	岩出	橋本	海南	湯浅	御坊	田辺	新宮	新宮(串本)
インフルエンザ	△24.16	△22.07	○36.33	○33.67	△10.33	△23.80	△22.33	△17.29	△22.33	△26.00
RSウイルス感染症	0.23	0.11	0.00	0.25	0.00	0.67	0.50	0.50	0.00	0.00
咽頭結膜熱	0.13	0.22	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.10	0.89	2.50	0.50	2.00	0.33	0.50	1.00	2.00	0.00
感染性胃腸炎	8.26	12.33	6.25	6.00	16.00	7.67	2.00	6.00	6.50	0.00
水痘	2.29	3.56	2.00	1.25	1.00	2.67	0.00	3.50	1.00	0.00
手足口病	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発疹	0.52	1.11	1.00	0.00	0.00	0.33	0.50	0.00	0.00	0.00
百日咳	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	0.06	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	0.32	0.56	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	1.00	0.00
急性出血性結膜炎	0.00	0.00	－	－	－	－	－	0.00	－	－
流行性角結膜炎	0.00	0.00	－	－	－	－	－	0.00	－	－
細菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	－	0.00	0.00	0.00	0.00	－
無菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	－	0.00	0.00	0.00	0.00	－
マイコプラズマ肺炎	0.18	0.00	1.00	0.00	－	0.00	1.00	0.00	0.00	－
クラミジア肺炎	0.00	0.00	0.00	0.00	－	0.00	0.00	0.00	0.00	－

2009年第4週 年齢階級層別の患者報告数(和歌山県)

疾病名	性別	～5ヶ月		～11ヶ月		1歳		2歳		3歳		4歳		5歳		6歳		7歳		8歳		9歳		10～14歳		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女			
インフルエンザ	男	2	18	34	34	28	44	53	67	47	43	40	97	30	23	26	17	11	4	1	1	620																				
	女	3	18	36	26	34	48	54	44	35	46	37	93	23	21	35	13	11	8	3	0	588																				
	計	5	36	70	60	62	92	107	111	82	89	77	190	53	44	61	30	22	12	4	1	1208																				

2009年第4週 年齢階級層別の定点当たり患者報告数(和歌山県)

疾病名	性別	～5ヶ月		～11ヶ月		1歳		2歳		3歳		4歳		5歳		6歳		7歳		8歳		9歳		10～14歳		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女				
インフルエンザ	男	0.04	0.36	0.68	0.68	0.56	0.88	1.06	1.34	0.94	0.86	0.80	1.94	0.60	0.46	0.52	0.34	0.22	0.08	0.02	0.02	12.40																					
	女	0.06	0.36	0.72	0.52	0.68	0.96	1.08	0.88	0.70	0.92	0.74	1.86	0.46	0.42	0.70	0.26	0.22	0.16	0.06	0.00	11.76																					
	計	0.10	0.72	1.40	1.20	1.24	1.84	2.14	2.22	1.64	1.78	1.54	3.80	1.06	0.88	1.22	0.60	0.44	0.24	0.08	0.02	24.16																					

和歌山県感染症情報（WIDR）2009年第4号

発行日：平成21年1月28日

発行元：和歌山県感染症情報センター

（和歌山県環境衛生研究センター内）

和歌山市砂山南3-3-45

TEL 073-423-9570

E-mail e0318011@pref.wakayama.lg.jp

URL <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031801/kishukko>

（お問い合わせ先）

和歌山県福祉保健部健康局難病・感染症対策課

和歌山市小松原通一丁目1番地

TEL 073-441-2643

E-mail e0503001@pref.wakayama.lg.jp

このWIDRは感染症新法に基づいて実施されている感染症発生动向調査から作成しています。ここに掲載した情報はあくまでも速報であり、今後の調査結果で訂正される可能性がありますのでご注意下さい。